

1 年学年便り

# 蓄える

～夢に向かって輝くために～

No.5 令和3年7月20日

## 1 学期が終わります。

1 学期は4月6日（火）～7月21日（水）までの73日間でした。入学式、生徒会オリエンテーション、自然教室、生徒総会、定期テストⅠ、間遠学習での白糸の滝への校外学習、3年生激励会、中体連大会、三者面談、と学校行事が行われてきました。2年生、3年生が生徒会（委員会活動）の企画、運営をしていく中、1年生はついていくのが精一杯であり実感がわかなかったのではないのでしょうか。部活動では優しく教えてくれた3年生は引退してしまいました。生活はどんどん変化していきます。学習面でも、学習内容が増えて、小学校からの学習習慣に加えて、中学校で何をどのように学ぶのかということや家庭学習の重要性や必要性を感じていると思います。

これから夏休みになりますが、1 学期の自分の成長したことや反省する点を振り返りましょう。2 学期の準備をしっかりとて元気にスタートしましょう。



新入生宣誓  
齋藤柚花さん



カヌー体験



キャンドルファイヤー寸劇



生徒会オリエンテーション  
お礼の言葉 鈴木渚さん



3 年生激励会



生徒総会での話し合い



食育の授業

## 7月の道徳 『黒い弁当』 家族愛・家庭生活の充実を目指して 家族のことを素直に考えました。生徒の感想を掲載します。

- 今日の授業で家族のことについて深く考えました。今まで感謝の気持ちを言ったり、行動に表したりすることが出来なかったので、これからは感謝の気持ちを持つだけでなく、言葉や行動に表したいです。どんなことにも感謝して、自分のことだけでなく家族のこともしっかり考えたいです。（大石 美織さん）
- 私は自分でもお兄ちゃん、お姉ちゃんやお父さん、お母さんに迷惑や申し訳ないことをしたときがあり、そのときは謝れなかったけど、今思い出すととても恥ずかしいことだと思いました。（井上 蒼人さん）
- 今日の話を聞いて、私はしてもらうことには全て感謝の気持ちを持たなきゃいけないと思いました。思うだけでなく、伝えることが大切だと思ったので実行したいです。家での生活ではさき子と同じようにきつく当たってしまうことがあるので自分の気持ちをコントロールできるようにしていきたいです。（渡邊 心暖さん）
- 私は家族と仲良くできるようにしたいです。けんかとかをたまにになってしまうことがあったりするからなるべく少なくなるように心がけたいです。あと、この話のように後悔なく行動して、お礼とかをしっかりと言える人になりたいです。（土橋 友結さん）
- 私は母や父がつくってくれたご飯を好き嫌いなく食べたいなと思いました。自分の成長をみると家族のみんなが喜ぶと思うので暗い雰囲気より明るくなるようにしたいです。（大川 莉乙那さん）
- 祖母の優しさを踏みにじってしまった。祖母が亡くなってしまって、祖母もさき子も悲しい思いだったんじゃないかなと思った。“自分の思い”だけでなく家族の話に耳をかたむけることが大事だと思った。そして、いつも親が私のためにやってくれている努力を思うだけではなく、感謝の気持ちを伝えてあげたい。（松田 咲樂さん）
- 家族がやってくれていたことに対して感謝を伝えるのはすごく大事だと思った。自分がいやでも相手のことを考えて動いたり、相手が傷つくようなことをしなかったりすればいいと思った。私は親とかに対して素直になれていないので、まずは相手のことを考えて自分だったらということまで考えられるようにしたい。もし、悪いことをしてしまったら謝ることが大切。毎日感謝を忘れずにしたい。（漆畑 幸音さん）
- 私は、今日の授業を通して家族の大切さが分かりました。今まで母に対して部屋をそうじしてもらったときや制服をハンガーにかけてもらったときもお節介だと思って感謝の気持ちを伝えられませんでした。これからのことを後悔しないように感謝の気持ちは言葉に出して伝えるようにしたい。（鍋田 紗子さん）
- 私はこれから家族の一員として感謝の気持ちをしっかりとお母さんやお父さんなどに伝えて素直になれるように心がけていきたいです。さき子さんはお弁当を捨ててしまったけれど、その前に作ってくれた人や、頑張ってくれている人のことを考えて、今、自分がしようとしていることは相手が悲しまないかきちんと考えてから行動していきたいです。（望月 麻陽さん）

